

長野県労働組合連合会（県労連）

長野市高田276-8県労連会館 TEL026-223-1683 Fax026-227-1783

✉ krn@mx2.avis.ne.jp http://kenrouren.assrv.com/



物価高騰を上回る大幅賃上げを！

県経営者協会と要請・懇談

県労連は、2月21日に県経営者協会との要請・懇談を行いました。細尾議長からは、コロナ禍に物価高騰で労働者の可処分所得が減少している。今春闘での賃上げは社会的要請。中小、非正規も賃上げになるよう、加盟企業に指導することを求めました。

対応した平林専務理事からは、日本が経済、賃金水準とも先進国から取り残されている状況は共通認識としながら、賃上げについては「各企業の判断すること」と明言を避けました。

参加者からは、JMITUの井出さん（長野ダイハツ支部）は、「各企業は賃上げで好循環を生み出すか、決断できずに人が離れるかの岐路に立っている。報道もあり現場の期待は大きい。低額回答では納得しない。」と訴えました。

県医労連 経営者要請

県医労連は3年ぶりに、中央、関ブロからの支援をうけ、経営者要請を行いました。県労連、地区労連も要請団に加わり、地域の労働者の声としてベアの実施を訴えました。

長野地域民医労

財政は厳しいが誠意をもって対応したいとの回答でした。

メーデーの民主的な対応についても要請しました。

長厚労

現場の労働実態からすれば賃上げはしたいが、赤字が続くと存続に係わるので慎重にならざるを得ないと、苦しい胸の内を明かしました。

2.27全国一斉労働相談 ホットライン

県内では7地区で取り組まれ、当日の相談は1件でしたが、広告掲載期間中では全県あわせて8件の相談が寄せられました。

主な相談内容

- ・妊娠中の疾病に対して心無い言葉をかけられた。
- ・休みの日でも上司から長文メールで責めらる。

長野県労働組合連合会（県労連）

長野市高田276-8県労連会館 TEL026-223-1683 Fax026-227-1783

✉ krn@mx2.avis.ne.jp http://kenrouren.assrv.com/



福保労長野支部定期大会

昨今、保育所での事故や事件が後を絶ちません。決してあってはならないことですが、背景・要因は何か、70年前から変わらない配置基準が問題の一つであることは明らかです。そんな中、2月23日に福保労（全国福祉労働組合）長野支部の第30回定期大会が行われました。県労連から来賓として参加しました。役員の方を中心にオンラインも含め、約20人の参加がありました。

職場交流では、グループに分けて現場の状況など、交流しました。また、県外でもニュースになっているオムツ処理について、布オムツを使っている現状もわかったうえで、保護者の利便性だけでなく、働く保育士の労働環境や、私立保育園ならではの処分料の措置も担保できれば安易な導入はできないことを確認しあいました。

3年余に及ぶコロナ禍で、なかなか集まれなかった期間を経て、久しぶりに集い、語らすことのできた喜びに溢れた大会になりました。

6団体共闘と社保協

露ウクライナ侵攻1年 軍拡反対宣伝

2月24日長野駅前で、6団体共闘と県社保協合同のウクライナ1年軍拡反対宣伝が行われました。大軍拡に向けて突き進むとする岸田政権への怒りを宣伝のエネルギーにし、52人の参加がありました。



長野県労働組合連合会（県労連）

長野市高田276-8県労連会館 TEL026-223-1683 Fax026-227-1783

✉ krn@mx2.avis.ne.jp <http://kenrouren.assrv.com/>

「二・四事件」90周年記念集会

2月25日、長野県教育会館で「二・四事件」90周年記念集会が行われました。県労連からは実行委員として参加しています。午前午後、オンラインもあわせて250人の集会となりました。

「二・四事件」とは、1933年2月4日に始まり、ファシズムと戦争に反対し平和と民主主義のために活動した長野県下の多くの教師・労働者・農民・社会主義者・青年たちが悪名高い治安維持法によって弾圧された事件です。

午前中の映画「教育と愛国」には、ホールのほかにも会場を設営する必要があるほど、関心の高さがうかがえました。安倍政権がいかに教育に介入してきたかがよくわかり、歴史をゆがめようとするのがよくわかりました。午後は「教育が標的にされる時代」と題し、映画を製作された毎日放送ディレクターの齊加尚代さんの講演をお聞きしました。映画を見たうえでの講演であり、昨今の情勢も踏まえた内容でした。



上伊那医療生協 給食費無料化学習会

県民の会で行っている「給食費無料化を求める署名」に関わって、上伊那医療生協で2月27日 学習会を行ないました。講師は瀬戸純さん（元辰野町長会議員）と県労連 藤綱副議長が務めました。飯島町や伊那市の事業所ともオンラインで接続し、職員の皆さんを中心に約30名の参加がありました。

給食現場の現状や課題、なぜ給食費の無料化をすすめるのかをお伝えし、上伊那の各市町村の給食費の現状の交流もできました。

上伊那では伊那市に続き、辰野町でも自治体宛の署名にも取り組みを始めました。県と市町村双方への運動が、さらに実現への近道となります。また上伊那医療生協の機関紙「いろいろばた」でも署名推進の特集が組まれます。